



2022年2月期 決算説明会



1. 決算ハイライト
2. 2021年度 取組み
3. 2022年度 主要施策
4. 2023年2月期 連結業績予想



1. 決算ハイライト



2. 2021年度 取組み



3. 2022年度 主要施策



4. 2023年2月期 連結業績予想

● 2021年度決算総括

- ✓ 親会社株主に帰属する当期純利益は2期連続過去最高を更新
- ✓ 個別の営業収益は過去最高を更新 下半期は営業利益増益達成
- ✓ 新規出店8店舗 既存店の改装16店舗実施
- ✓ キャッシュレスセルフレジ70店舗導入
- ✓ 既存店売上高は2019年度比103.6%伸長

● 2022年度通期業績見通し

- ✓ 新型コロナウイルス感染症影響による内食需要の高まりは落ち着く
- ✓ 一方で、景気悪化懸念による厳しい経営環境を想定
- ✓ 新規出店5店舗、ネットスーパー4拠点開設を計画
- ✓ 既存店売上は前期比100.4% 2019年度比103.9%を想定
- ✓ デジタル、効率化投資を通じた構造改革の実施

- ・国内スーパーマーケット事業が堅調に推移
- ・中国子会社清算による営業収益減少も中国事業の利益改善

(単位：百万円、%)

	2021年2月期	2022年2月期	前期比	前々期比
営業収益	355,904	354,907	99.7	130.7
売上高	349,458	348,649	99.8	130.7
営業利益	11,726	11,296	96.3	158.0
経常利益	11,744	11,227	95.6	161.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,302	7,595	143.2	258.5

※2019年9月1日にマックスバリュ中部と経営統合しておりますが、前々期比には経営統合前のマックスバリュ中部の業績は含んでおりません。

- ・通期営業収益は増収
- ・下半期は増収、各利益も増益を達成

(単位：百万円、%)

	2021年2月期	2022年2月期	前期比	前々期比
営業収益	350,343	350,390	100.0	131.8
売上高	344,089	344,163	100.0	131.6
営業利益	11,935	11,453	96.0	154.7
経常利益	11,993	11,362	94.7	156.5
当期純利益	5,091	7,323	143.8	324.3

※2019年9月1日にマックスバリュ中部と経営統合しておりますが、前々期比には経営統合前のマックスバリュ中部の業績は含んでおりません。

- ・自己株式 4 5 0 万株取得により、財務効率の改善

		2021年2月期末実績 (構成比)		2022年2月期末実績 (構成比)		前年同期比 増減
資産	流動資産	61,685	47.2	47,484	40.5	△14,200
	固定資産	69,128	52.8	69,696	59.5	568
	資産合計	130,813	100.0	117,181	100.0	△13,632
負債純資産	流動負債	46,522	35.6	38,001	32.5	△8,520
	固定負債	10,012	7.6	9,751	8.3	△260
	負債合計	56,534	43.2	47,752	40.8	△8,781
	純資産	74,279	56.8	69,428	59.2	△4,850
	負債純資産合計	130,813	100.0	117,181	100.0	△13,632

- ・新規出店 8 店舗 S & B による既存エリアの収益力向上
- ・三重県に初となる小型店業態を 4 店舗集中出店

(店舗)

	静岡	愛知	三重	岐阜	滋賀	神奈川	山梨	国内計
21年2月期 期末店舗数	101	52	45	8	6	16	1	229
新店	3		5					8
閉店	2		4					6
22年2月期 期末店舗数	102	52	46	8	6	16	1	231

- ・2019年度比での既存店売上は堅調に推移
- ・既存店客数の減少が課題

客数	上半期	下半期	通期
前期比	98.4%	98.5%	98.5%
前々期比	96.2%	93.8%	95.0%

売上高	上半期	下半期	通期
前期比	97.6%	99.1%	98.4%
前々期比	105.4%	101.9%	103.6%

客単価	上半期	下半期	通期
前期比	99.2%	100.7%	99.9%
前々期比	109.5%	108.7%	109.1%

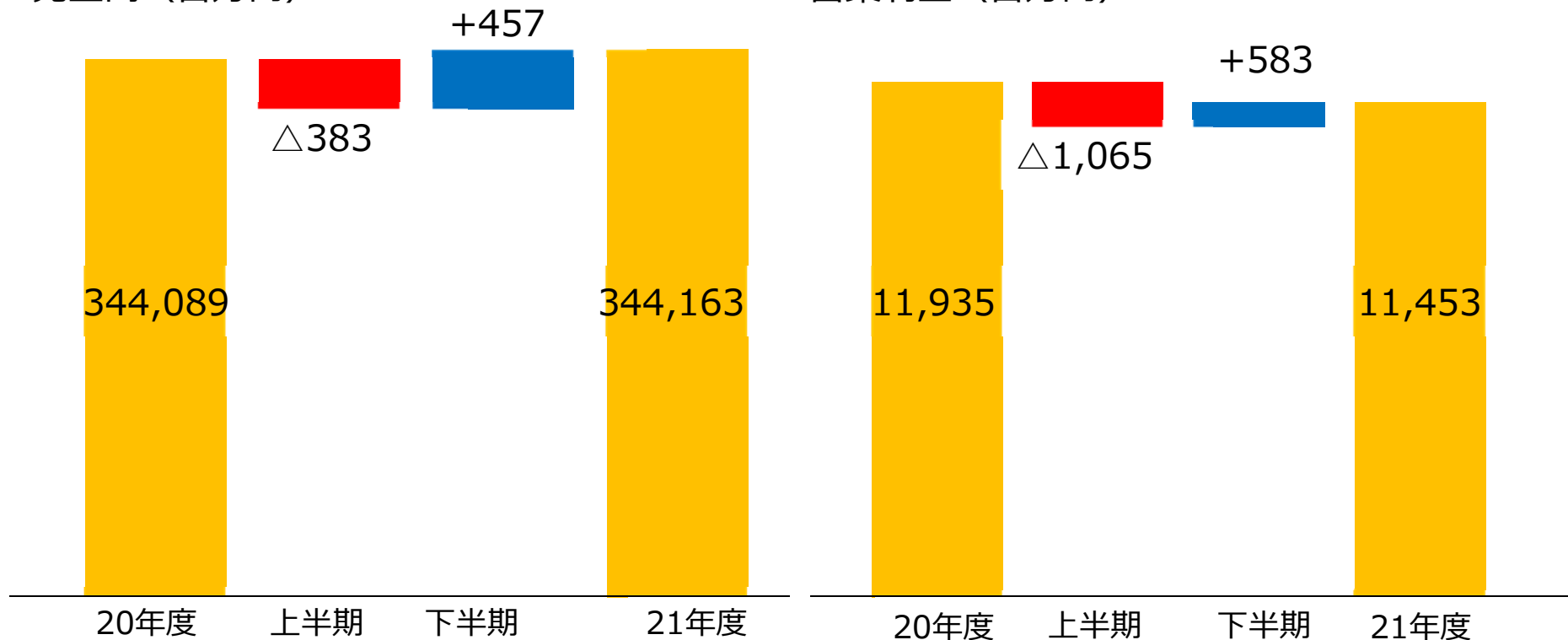
※前々期はうるう年との比較となります。



- ・売上高、営業利益共に下半期は前期よりも改善
- ・上半期は前期の内食需要の異常な高まりによる反動減

売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



- ・MV 広州：販売促進の強化と業務効率化
- ・デリカ食品：新規、リニューアル商品開発、供給エリアの拡大

中国事業

- ✓ 火・水曜日、週末展開強化
- ✓ 経費コントロールの徹底



2021年12月末店舗数
MV広州：6店舗

デリカ食品

- ✓ 供給エリアの拡大
- ✓ 新規、リニューアル商品開発



がぶりチキン



至高のポテトサラダ

1. 決算ハイライト

2. 2021年度 取組み

3. 2022年度 主要施策

4. 2023年2月期 連結業績予想

エリアシェア拡大

- ・三重県への小型店業態の初展開を含む 8 店舗新規出店
- ・既存店改装 1 6 店舗実施

商品力の強化

- ・じもの商品開発
- ・ちゃんとごはん商品開発
- ・トップバリュの展開の拡充

Eコマース

- ・ネットスーパー 3 拠点新規開設
- ・Uber Eats 2 拠点新規開設
- ・ネットショップのノンフーズ商品の拡充

現場力の強化

- ・キャッシュレスセルフレジ 7 0 店舗の導入
- ・新入社員・若年世代への教育 ・次世代育成
- ・現職強化教育

CSR推進活動

- ・ありがとうキャンペーン、ご当地WAON販売拡大による地域活性化への貢献
- ・熱海土砂災害支援募金等の各種募金活動を実施

- ・ S & B による既存エリアの収益力向上
- ・ 三重県に初めてとなる小型店を出店

2021年11月25日開店



マックスバリュ裾野店
(静岡県裾野市)

2021年12月3日開店



マックスバリュエクスプレス鈴鹿加佐登店
(三重県鈴鹿市)

- ・ 16店舗の大型、中型改装を実施
- ・ マックスバリュ沼津南店ではちゃんとごはんSTUDIOを新規開設



マックスバリュ沼津南店（静岡県沼津市）
大型改装を実施し、MDの刷新

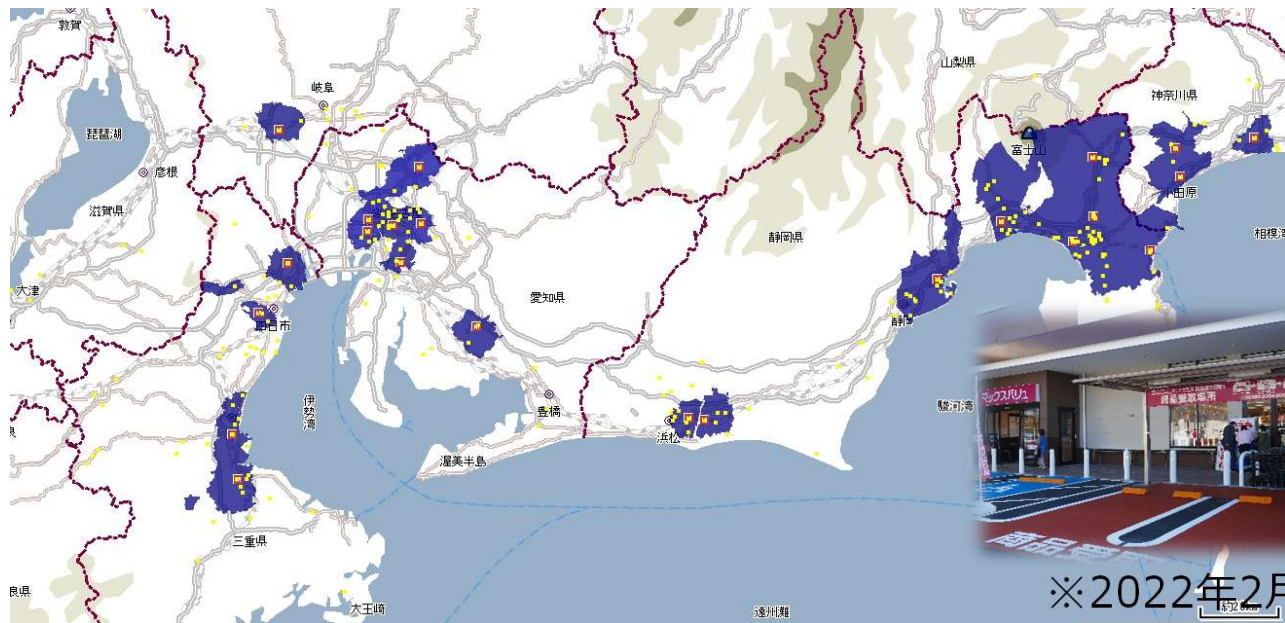


ちゃんとごはんスタジオ
2拠点目新設



- ・新規開設 3 拠点により、2 3 拠点体制へ
- ・マックスバリュ裾野店ではドライブスルー受取りを合わせて開始

拠点数	静岡	愛知	三重	岐阜	神奈川	合計
ネットスーパー	8	7	4	1	3	23
Uber Eats	2	2	-	-	-	4



※2022年2月末現在

- ・じもの原料を使用した商品開発
- ・管理栄養士監修「ちゃんとごはん」の商品開発

じもの



地域の食材を使用した
「富士山頂きます弁当」

毎日の食事を楽しく
ちゃんとごはん



東海学園大学と共同開発
「秋野菜のまぜまぜビビンバ丼」

- ・トップバリュの食料品価格凍結宣言の展開



※生鮮食品、米、惣菜、酒、ギフト、企画品（増量・リニューアル）等一部仕様を変更する商品を除きます。

- ・熱海土砂災害に対する各種支援活動
- ・「ありがとう」キャンペーンによる地域貢献の推進



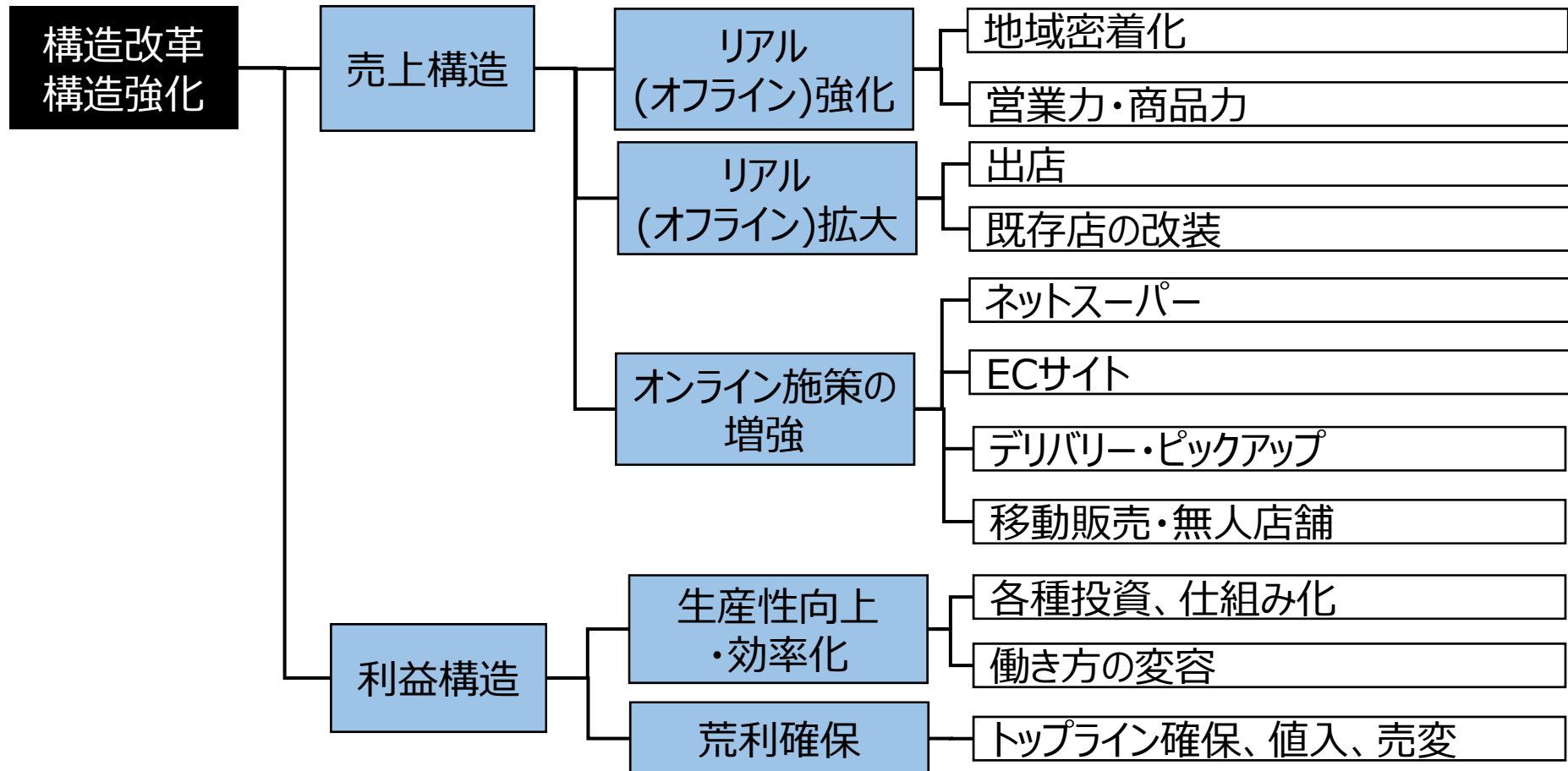
熱海土砂災害支援活動



ありがとうキャンペーンの寄付

1. 決算ハイライト
2. 2021年度 取組み
- 3. 2022年度 主要施策**
4. 2023年2月期 連結業績予想

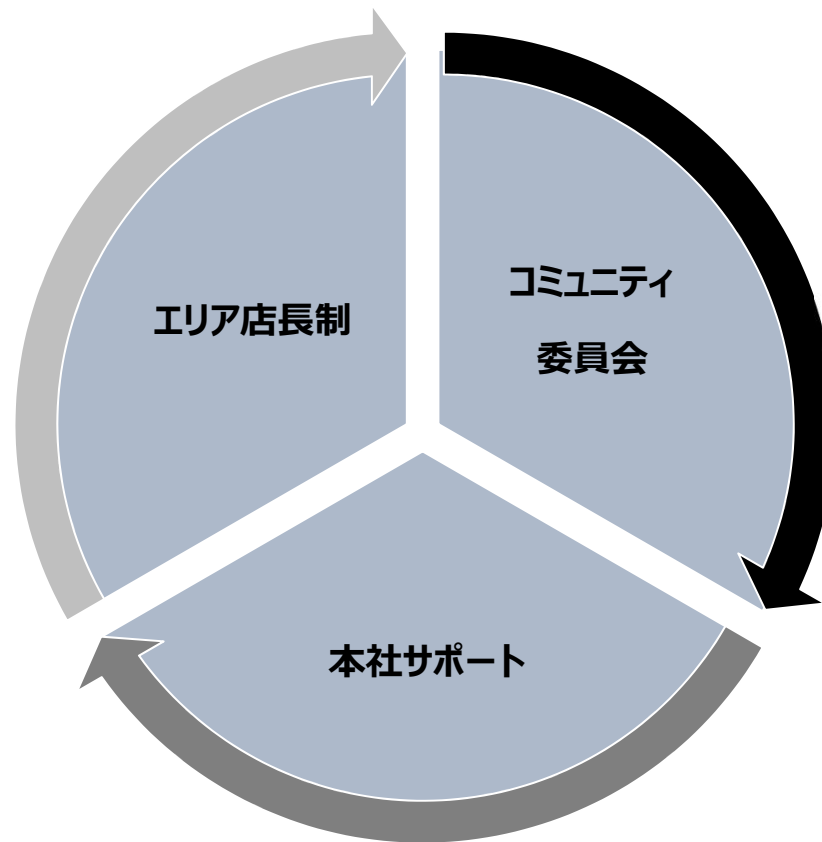
- ・ステークホルダーと協働、デジタル活用によるサステナブル価値を共創
- ・リアルとオンラインの一体的な取組みの標準化
- ・全ての事業活動において、デジタルを積極的に採用



- ・名古屋市内に小型店（エクスプレス）業態の新規出店
- ・大型改装実施による既存収益力の向上

新店・改装	計画
静岡県	3店舗
愛知県	2店舗
改装予定	23店舗

- ・エリア特性を踏まえた店舗力の向上
- ・エリア要望への対応による地域密着の実現



- ・地域食文化・伝統、風習を発見する場とし、じものの販売、育成
- ・2022年度はリアル&オンラインでのハイブリッド開催



じもの商品大商談会 第8回



お取り寄せ・日曜定休 商品選択 ご注文内容確認 ご注文完了

じもの商品大商談会 第8回

カテゴリで選ぶ

すべての商品

品数

- 山梨県
- 山梨県
- 山梨県
- 山梨県
- 山梨県
- 山梨県

マックスバリュ 長泉中土特店

商品選択

ご希望の商品の検索ページより数量を選択の上、カートに入れるボタンを押してください

表示件数 20件

アグリネッセンス 藤にんにくの煎茶(アタラシ)	アグリネッセンス 藤にんにくの生のバラ(レアガーリック)	アグリネッセンス 藤にんにくの生の玉(レアガーリック)	アグリネッセンス 藤にんにくの乾燥(ドライガーリック)

・当社独自のローカルトップバリュの商品開発

TOPVALU

じもの
ご当地のおいしさを、地域の笑顔に。

トップバリュ
静岡県産 浜松市篠原地区
遠州潮風 新たまねぎ

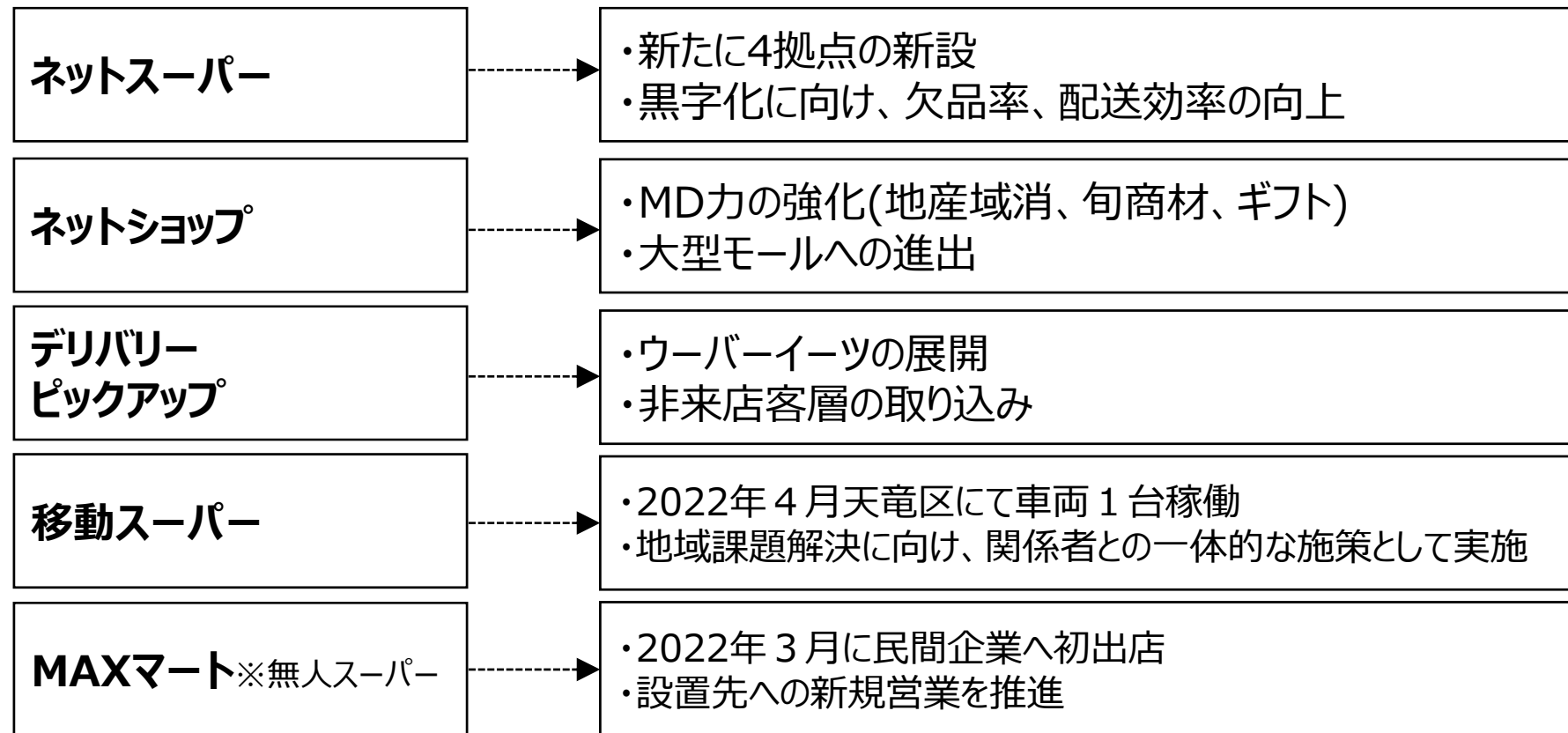
遠州潮風 綾ファーム

遠州灘からの潮風をうける水はけのよい砂地で育てました。みずみずしく、辛味が少ないのが特長です。

遠州潮風 綾ファーム



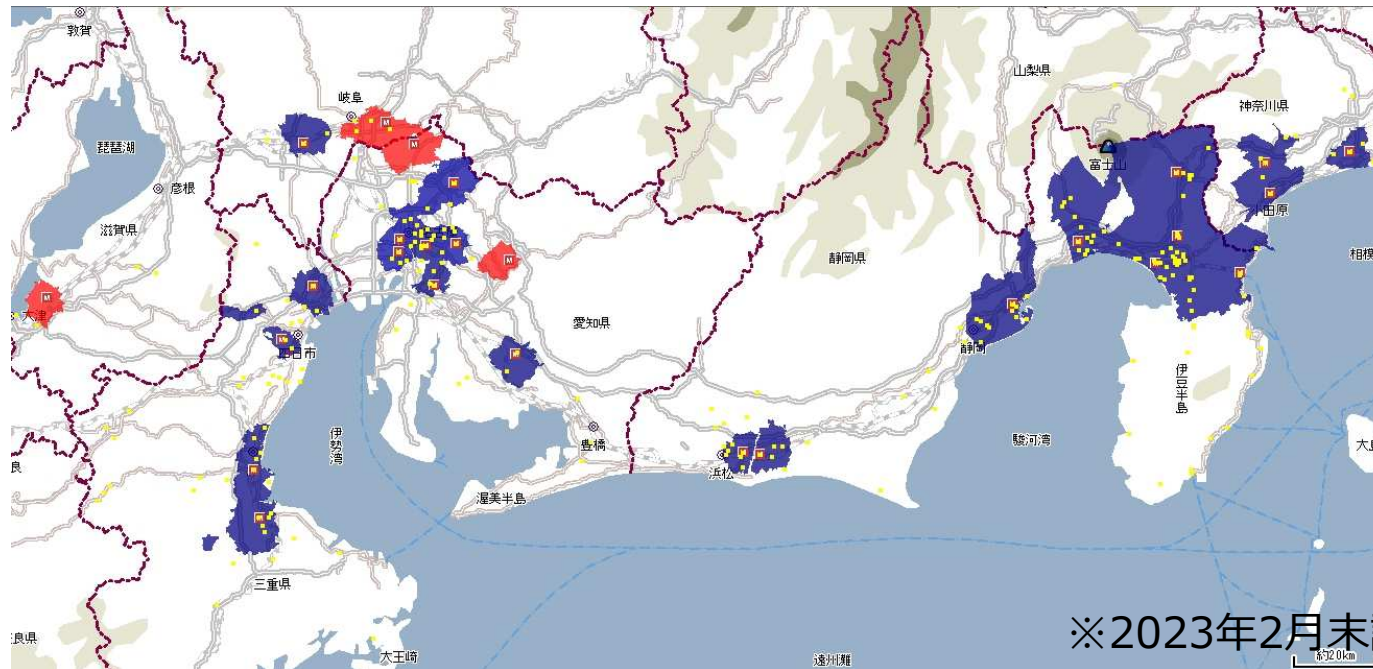
・OMO(Online Merges with Offline)による差別化を推進





- ・新規開設 4 拠点により、27 拠点体制へ
- ・名古屋市内でのUber Eatsの展開の加速化

拠点数	静岡	愛知	三重	岐阜	滋賀	神奈川
ネットスーパー	8	9 (+2)	4	2 (+1)	1 (+1)	3



※2023年2月末計画

- ・ 2022年4月より、浜松市天竜区にて移動スーパーを稼働
- ・ 買物困難地域への支援、事業化



移動スーパー車両



移動スーパーでの販売の様子

- ・2022年3月 1号店開店
- ・今後の新規出店に向け、営業力を強化



キャッシュレスセルフレジ
導入拡大



冷ケースの自動検温システム

CloudPos
「Max GO」導入

業務RPA化の推進

デリカ オートリフトフライヤー

コミュニケーションツールの進化

棚上在庫（ Gondrolーフ設置）

- ・「Max GO (マックスゴー)」によるセルフスキャン方式の採用
- ・精算の簡素化、省人化、データ活用によるマーケティングの高度化



電子マネー・クレジットカード専用機

ご利用になる方法をお選びください。

セルフレジ

商品登録 開始

マックスゴー

スマホ精算 開始

戻る 係員呼出

マックスゴー
Max GO

バーコードをスキャン!!
レジに並ばずお会計!

*推奨ブラウザはChromeとsafariです。
カメラとGPSの使用を許可してください。

スタート

合計 **5** 点 (税抜) ¥ 824 (税込) ¥ 889

カート内の商品 × 空にする

満足 鶏のから揚げ弁当	¥398
えびフライ	¥200
TVBP緑茶	¥48
TVヌードルしょうゆ	¥88
BPひねり揚げ	

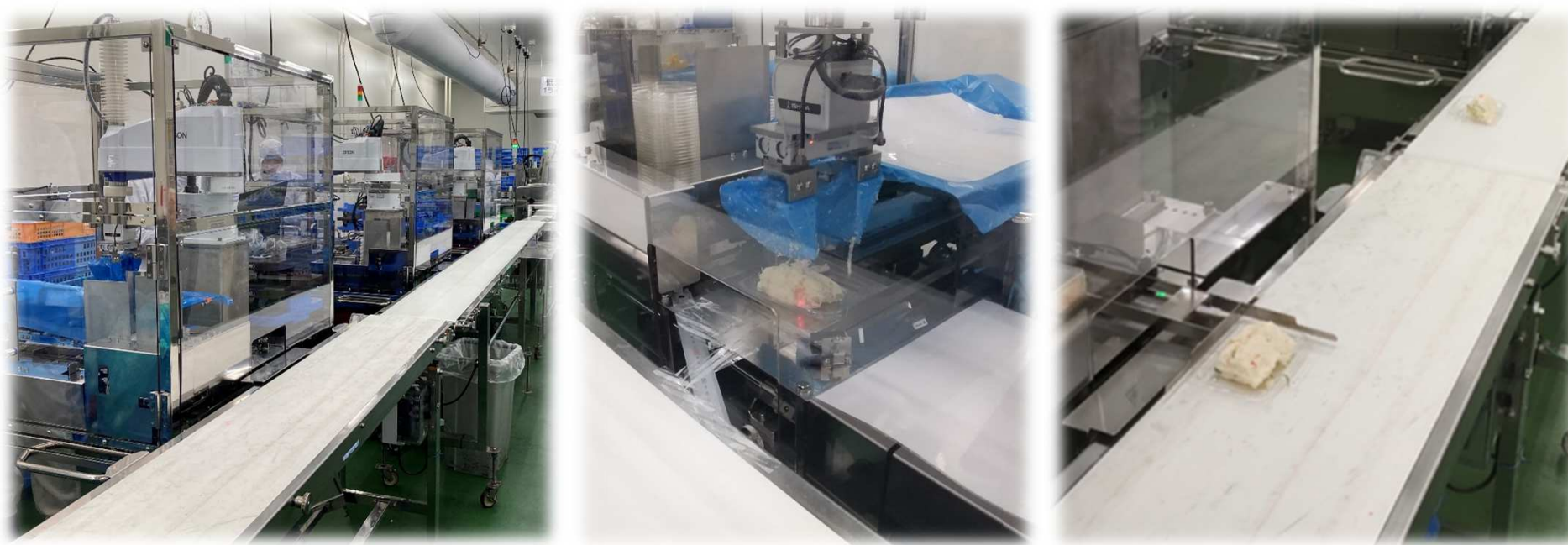
この価格は本体価格です

バーコード
がない商品

バーコード
を読む

➔
精算へ

- ・令和3年度 革新的ロボット研究開発等基盤構築事業に参画
- ・2022年3月より本格稼働し、1ライン7人から4人となり業務効率化



長泉工場でのロボットによる惣菜盛付ロボットラインの様子

1. 決算ハイライト
2. 2021年度 取組み
3. 2022年度 主要施策
- 4. 2023年2月期 連結業績予想**

	通期連結業績予想	
	通期予想（百万円）	前期比（差）
営業収益	348,000	—
営業利益	10,800	95.6%
経常利益	10,700	95.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,600	73.7%
一株当たり当期純利益	175.96円	(△34.57) 円
一株当り配当金	57円	(0) 円

※2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、営業収益予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、前年同期比は記載しておりません。



想いを形に、「おいしい」でつながる。

本資料に記載されている業績見通し、事業計画、目標等の将来に関する事項は、
当社が本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、
一定の仮定をおいたもの、もしくは判断した見込みであります。

これらの仮定及び判断については、
潜在的リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績または展開が異なる可能性があります。



マックスバリュ東海株式会社